福祉用具プラザ北九州（北九州市立介護実習・普及センター）

すいっち！

No.31
2023

あなたの生活を便利に切替える福祉情報誌

福祉用具プラザ北九州
マスコットキャラクター
やす子さん

用具を工夫して お悩み解消

まめ知識

皆さんは1日に何回トイレに行きますか？排泄は生まれてから死ぬまで日常生活で繰り返し行う行為です。個人差はありますが平均的な排尿の回数は1日に5～7回、排便は1日1回、1年平均で2500回トイレを利用していると言われています。

排泄ケアはとてもデリケートであり、ケアする人、される人双方に特別な配慮が必要になります。適切な排泄用具の活用や環境を整えることで、介護負担の軽減になり排泄の自立にもつながります。

福祉用具プラザ北九州　検索

やす子さんの 使ってみてね♪ 福祉用具

トイレまで歩くことが難しい方、トイレでの立ち座りが辛い方などもできる限り「トイレで排泄をしたい」と誰もが望むことだと思います。住宅環境や身体状況によりトイレまでの歩行に介助が必要な方も、福祉用具を活用することで介助者の負担の軽減や、介助されずに自分で排泄ができるようになる場合もあります。今回は、トイレ動作の助けになる用具をご紹介します。

補高便座

便座の上に置き、トイレの座面を高くする用具です。
足腰に痛みがある方や立ち座りに不安を感じている場合に使用することで、負担を軽減し便座への立ち座りをしやすくします。

▲やわらか補高便座

通常の便器　　補高便座をつけた便器

排泄処理袋

ご使用のポータブルトイレのバケツにかぶせて使用する排泄処理袋です。吸収パッドが入っているため排泄後はサッと結んで処理ができ、洗浄・消毒の負担を軽減します。

▲ラクリーンバッグ楽とじ

ポータブルトイレ

トイレまでの移動が難しい方などのために、持ち運び可能な簡易トイレで主に寝室などベッドの近くに置いて使用するトイレです。
使用後は、便座の下のバケツを取り外しトイレで排泄物を流しバケツを洗うものが主流ですが、バケツ洗浄が不要なものや、素材によってそれぞれ特徴があります。

●樹脂製

汚れても拭き取りが簡単で、お手入れのしやすさが特長です。
軽量で持ち運びやすくなっている分、安定性に欠けるため立ち座りが不安定な方には専用の手すりなどが必要になる場合があります。

ポータブルトイレFX-30 らくゾウくん▲

●家具調

木目調でフタをすれば普通のイスとして使用できるタイプもあり、寝室の雰囲気を壊しにくい特徴を持ちます。
重量があり安定性が高いため、立ち座りや座位保持が難しい人でも使用できます。

▲家具調トイレ 座楽

●ラップ式トイレ

排泄物を自動でラップにくるみ密閉してくれます。くるんだ排泄ゴミは紙おむつと同様に処分ができ、バケツを洗う必要がありません。

▲ラップポン

できることと助けが必要なことをまず理解した上で、住宅の間取りや家具の配置、介護力なども考慮して用具を選ぶことをお勧めします。

こんな相談ありました

福祉用具プラザ北九州では、ご利用者の皆さまからさまざまなご相談をいただいています。
今回は、そうしたご相談の一例を紹介いたします。

その1 【窓口相談】

「80代の親が一本杖を使っているが、反対側でも支えないと転びやすい。本人が介護保険申請に抵抗があるので、まだ何も手続きをしていない。何かいい方法はないだろうか?」

息子さんご夫婦で来所されました。介護保険申請に対して少し抵抗があるとのことでした。実際にお二人でシルバーカーや、歩行車を操作され、大きさや使い勝手を試されていました。

翌日、ご本人と息子さんで来所され、ご本人の好みや、散歩コースをイメージし大きさや重さを比べながら、シルバーカーや歩行車を操作されていました。ご相談をお受けする中で安心され、最終的には介護保険を申請し、ご本人の歩行状態に合わせ安定性の良い歩行車を借りる方向で話が進んでいます。

福祉用具専門相談員・介護福祉士

その2 【訪問支援】

「足先を自分で洗うことができずに困っています。何かいい方法はないでしょうか。」と相談の電話がありました。

自宅でひとり暮らしをされている方です。「病気の影響もあり、股関節・膝関節が曲がらず足先まで手が届かない状況で、市販品の洗体ブラシでは柄が細く握りづらく、思うように動かせない」とのことでした。他の市販品でも難しかったので、自助具を作成することになりました。

ご自宅に訪問し、身体状況や生活環境を確認させていただきながら、素材選びと作成に取り掛かりました。握りやすい柄の太さで軽量かつ水回りでも使える素材を考慮して、長柄の棒と洗体ブラシを選びました。そして、二つの素材を切断し、ご本人が使用しやすい長さや角度を確認しながらボルトで固定してオリジナルの洗体ブラシが完成しました。今では介助なく自分で足先を洗うことができるようになりました。ご本人も「自分で洗うことができて気持ちがいいです」と喜ばれていました。

福祉用具専門相談員・作業療法士

その3 【視覚支援】

「ルーペの倍率をあげても新聞が読めなくなりました。もう、小さな文字を読むことをあきらめるしかないでしょうか。」とご相談の電話がありました。

「拡大読書器」をご紹介しました。卓上型・携帯型・文字を読み上げてくれる音声型、拡大と音声の両方が使える型など、色々なタイプがあることをご紹介しました。ご予約して来所していただき、実際に自分が読みたいもので試していただきました。「こんな機器があることを知りませんでした」と驚き、喜ばれました。

身体障害者手帳の視覚障害があれば、給付の対象になります。また、その他の視覚障害に関する制度や「中途視覚障害者緊急生活訓練」のご案内もし、毎月開催している「訓練受講者のつどい」にもご参加していただくことになりました。

中途視覚障害者緊急生活訓練　歩行訓練士

今使っている用具で大丈夫かな？困った！と感じたら ぜひプラザにご相談ください。お手伝いいたします。

※福祉用具プラザ北九州では販売はしていません。購入できる事業所をご紹介します。

Follow Me!

福祉用具の動画や
研修情報など
配信しています(^^v

Instagram　Facebook

ぜひ一度、
見て、触って、体験に
来てください♪

福祉用具プラザ北九州

社会福祉法人　北九州市福祉事業団

〒802-8560　福岡県北九州市小倉北区馬借1丁目7-1
北九州市総合保健福祉センター1階

開館時間　午前9時から午後5時30分

休館日　土曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)

お問合わせ　**TEL(093)522-8721**
FAX(093)522-8771

ホームページアドレス　https://www.kati.gr.jp/

交通機関
- ■JR九州 鹿児島本線「小倉駅」より 徒歩約15分
- ■北九州都市モノレール「旦過駅」より 徒歩約2分
- ■西鉄バス「市立医療センター前」バス停より 徒歩約2分

駐車場
- ■地下1階有料駐車場 駐車料金:30分150円
- ふくおか・まごころ駐車場(障害者等専用駐車場)